

『地球の歩き方 群馬版』の制作決定！

知事表敬訪問について

シリーズ累計発行約60万部の「地球の歩き方」国内版シリーズで、令和6年の夏に群馬県が特集されます。この『地球の歩き方 群馬 2025～2026』の制作決定を報告するため、株式会社地球の歩き方の編集長をはじめ関係者が、群馬県知事を表敬訪問します。

- 日時 令和6年2月20日（火）15時から
- 場所 県庁6階 秘書課 第一応接室
- 対応者 知事 山本 一太
- 訪問者（※敬称略）

地球の歩き方	編集長	宮田	崇
地球の歩き方	群馬担当プロデューサー	清水	裕里子
地球の歩き方	群馬担当編集	市来	恭子
地球の歩き方		篠原	優花
- 概要 ① あいさつ
② 写真撮影
③ 懇談
- その他 取材をご希望の場合は、当日会場までお越しください。
取材につきましては、②写真撮影までとさせていただきます。

※株式会社 地球の歩き方

1979年の創刊以来、40年以上海外旅行ガイドブックを作り続けてきた「地球の歩き方」。現在約160の国と地域の情報を網羅する。コロナ禍で売り上げが95%減となるなか、2020年に発売した初の国内版ガイドブック『地球の歩き方 東京』が大ヒット。東京に続く国内版やコラボ本など次々とヒットを飛ばしV字回復を遂げ、TVや新聞などさまざまメディアで取り上げられた。